



平成 25 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 株式会社 S R A ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 鹿島 亨
(コード：3817, 東証第一部)
問 合 せ 先 管理本部経営企画部長 淡路 英行
(TEL. 03-5979-2666)

中期経営計画の変更に関するお知らせ

当社におきましては、2011年度（平成24年3月期）から2013年度（平成26年3月期）までの3年間を対象期間として推進してきました中期経営計画（平成23年5月12日付「中期経営計画の策定に関するお知らせ」において開示）について、下記のとおり変更しましたのでお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の期間延長ならびに経営目標値の修正について

当社グループはこの2年間、中期経営計画の課題として「既存事業の構造改革の推進による収益力の向上・強化」と中長期成長戦略の「自社 I P 製品ビジネスの推進と海外新規事業への取り組みによるグループの成長性の確保」に取り組んでまいりました。

しかしながら、当社グループを取り巻く事業環境は中期経営計画策定時とは著しく変化し、東日本大震災による影響等が大きいと見られるため、中期経営計画の最終年度を1年間延長して2014年度（平成27年3月期）にするとともに目標値を修正いたします。

2. 経営目標値（連結）

中期経営計画最終年度（2014年度）の「当期純利益」については、【平成20年3月期（2007年度の業績〔過去最高益＝当期純利益22億円〕を超える】という当初の目標設定の考え方を変更することなく、〔22億3千万円〕といたします。

※他の数値は現時点での暫定的な目標値

(単位：百万円)

	最終年度 平成27年3月期目標
売 上 高	36,650
営 業 利 益	3,400
経 常 利 益	3,600
当期純利益	2,230
E P S (円)	169.73

3. 中長期成長戦略

(1) 強みである「技術先進性」を活かし、収益性の高い「製品ビジネス」を推進

製品ビジネスでは自社 I P 製品、海外・国内の先進的で収益性の高い製品を提供

〔目標値〕 自社 I P 製品の売上高を平成27年3月期（中期経営計画最終年度）の連結売上高の10%とする

(2) 強みである「グローバル・リーチ」を活かし、中国、インド、ASEAN をはじめとする成長市場に展開

〔目標値〕 海外ビジネスの売上高を平成29年3月期に連結売上高の20%とする

※下線部は変更箇所

以 上